

令和8年度

教育課程 実施計画



我孫子市立湖北小学校

令和8年度 教育課程編成にあたって

はじめに

教育課程柔軟化サキドリ研究校とは？

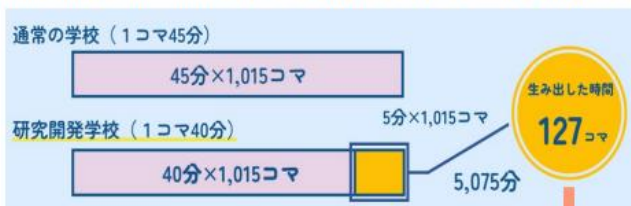
文科省は次期学習指導要領において、多様な個性や特性、背景を有する子供たち包摂し、一人一人の可能性を輝かせる柔軟な教育課程編成を促進するため、「調整授業時数制度」を検討しています。

各学校の判断により各教科の標準時数を調整して教育課程を編成することを可能とし、生み出した時数を他教科等や「裁量的な時間」に充当可能とするものです。この度、学習指導要領の改訂を待たず、全国の教育委員会、学校が制度の在り方について理解を深め、知見を蓄積できるよう後押しする仕組みとして創設されました。

研究開発学校の取組（目黒区立中目黒小学校・愛荘町立秦荘西小学校）

1. 特例の概要

授業の1単位時間を45分から40分に変更し、午前中に5コマの授業を行った上で、標準総授業時数を下回って時間を生み出し、その時間を活用し、子供の主体性を重視した教育活動、教員研修や教科担任制等を有効に機能させるための情報共有等を実施。



- 通常の授業の中でもICTを活用することで、短くした1コマの中でも効果的な指導を行う。
- 1コマが短くなったことで、通常の授業においても、単元としてのつながりや、見方・考え方を働かせる授業デザインをより意識した授業を展開。

2. 生み出した時間の使い道

目黒区

- 子供が教材・ベースを自分で選びながら学ぶ単元内自由進度学習（マイプラン学習）を行ったり、子供たちが自分でテーマを決めて主体的に学ぶ時間（フリースタイルプロジェクト）を設けたりするなど、子供の主体的な学びを重視した教育活動を展開。教員の研修や授業準備等も実施。



マイプラン学習

- マイプラン学習の時間では、自分の学びたい場所で、自分でペースを決めながら学ぶ。
- 一人で学びに向かうことも、友達と協働的に学ぶこともできる。
- ICTを活用することで、一人一人の学びの進度等を効果的に把握。

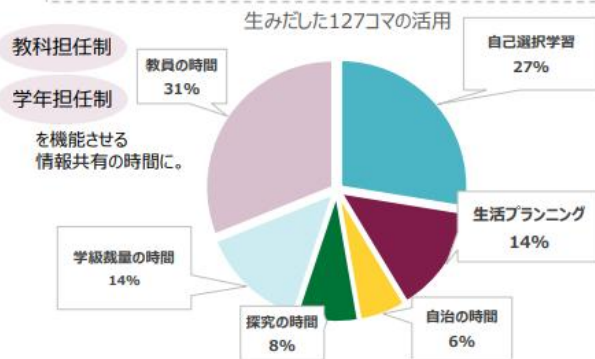


フリースタイルプロジェクト

- フリースタイルプロジェクトでは、ギターの探究など、自分の興味関心に応じて自ら課題を設定し、主体的に探究に取り組む。
- 各教科等で学んだことを生かしながら、一人一人が違う課題に取り組み、成果を発表する。

愛荘町

- 自己調整力を育成する時間に充てたり、教員間での児童に関する共通理解を図るための情報交換や相談、授業づくり・教材研究に関する研修やOJT等を実施。



本校では

①授業時間 45分→40分 午前中5時間

②生み出した時間の使い方（子ども）**こぼくタイム 年間50コマ程度**

- ・マイプラン→学びの自己調整（計画・実行・ふりかえり）
- ・スキルアップ→算数や漢字の学習。ドリル・教科書練習問題・ドリルパークなど学年の実態に合わせて
- ・青空タイム→全校集会・青空学級（縦割りレク・縦割り掃除）・各種体験活動など

③生み出した時間の使い方（教師）**ブラッシュアップタイム 年間33コマ程度**

- ・会議の時間の確保→月曜日、水曜日 職員会議・生徒指導会議・教育課程検討会議
- ・研修の時間の確保（ブラッシュアップタイム）→木曜日 校内研修・プチ研修・スキルアップ
- ・教材研究の時間の確保→火・金曜日 教材研究・学年会・学団会など（打ち合わせは基本水曜日）

令和 8 年度 日課表(案)

時間	校時	月	火	水	木	金
~8:10		登校				
~8:20		朝の会				
5分						
8:25 ~9:05	1校時					
5分						
9:10 ~9:50	2校時					
5分						
9:55 ~10:35	3校時					
20分	業間休み	なかよしタイム				
10:55 ~11:35	4校時					
5分						
11:40 ~12:20	5校時					
12:20 ~13:05	給食	給食				
13:05 ~13:25	昼休み	昼休み				
13:25 ~13:40	そうじ	そうじ		そうじ	そうじ	
5分						
13:45 ~14:05	こほくタイム 20分		6校時 13:45 ~14:25			6校時 13:45 ~14:25
14:05 ~14:45	6校時	5校時 14:15	5校時の学年 13:55 6校時の学年 14:35	下校開始 14:15 クラブ・委員会 14:20 ~15:00 下校 15:05	6校時	5校時の学年 13:55 6校時の学年 14:35
	下校開始				5校時の学年 14:15 6校時の学年 14:55	
	教師	生徒指導会議 職員会議 14:35 ~15:35	学年裁量 教材研究	打ち合わせ 14:35 15:15(クラブ・委員会) 教育課程会議	ブラッシュアップタイム 校内研修 15:15 ~16:00	学年裁量 教材研究

令和8年度 特別日課 パターン一覧

青空タイム日課(青空学級・全校朝会など)

火曜日(予定によっては金曜日も)

昼休みの時間からはじめる。

青空タイム	13:05~13:40
6校時	13:45~14:25
帰りの会	14:25~14:35
下校開始	14:35

4月初日 着任式・始業式

朝の会 8:10~8:20

着任式・始業式 8:25~9:25

1校時 9:30~10:10

2年→3年→4年 教科書を取りに行く

2校時 10:15~10:55

5年→6年 教科書を取りに行く

帰りの会 10:55~11:10

下校開始 11:10

入学式・卒業式前日準備

4時間日課

1校時	8:25~9:05
2校時	9:10~9:50
3校時	9:55~10:35
なかよしタイム	10:35~10:55
4校時	10:55~11:35
そうじ	11:35~11:50
帰りの会	11:50~12:05
給食	12:05~12:50
下校開始(準備以外学年)	13:00
前日準備	13:15~
準備学年下校	14:15頃

給食なし 4時間日課

学期はじめ 学期終わり

1校時 8:25~9:05

2校時 9:10~9:50

3校時 9:55~10:35

なかよしタイム 10:35~10:45(10分)

4校時 10:45~11:25

そうじ 11:25~11:40

帰りの会 11:40~11:50

下校開始 11:50

給食あり 5時間日課(月・水・木)

成績処理期間・我教研

1~5校時までは通常通り

給食 12:20~13:05

そうじ 13:05~13:20

帰りの会 13:20~13:30

下校開始 13:30

給食あり 4時間日課

就学時健康診断・指導室訪問

1校時 8:25~9:05

2校時 9:10~9:50

3校時 9:55~10:35

なかよしタイム 10:35~10:55

4校時 10:55~11:35

そうじ 11:35~11:50

帰りの会 11:50~12:00

給食 12:00~12:45

下校開始 12:50

給食あり 5時間日課(火・金)

成績処理機関・我教研

1~5校時までは通常通り

給食 12:20~13:05

帰りの会 13:05~13:15

下校開始 13:15

各学年別 日課表例

標準コマ数(40分で1コマカウント)

	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
国語	306	315	245	245	175	175
社会			70	90	105	105
算数	136	175	175	175	175	175
理科			90	105	105	105
生活	102	105				
音楽	68	70	60	60	50	50
図工	68	70	60	60	50	50
家庭					60	55
体育	102	105	105	105	90	90
道徳	38	39	39	39	39	39
特別活動	38	39	39	39	39	39
総合			70	70	70	70
外国語活動			39	39		
外国語					70	70
合計	858	918	992	1027	1023	1023

※サキドリの制度だと、35時間の教科(赤字)は削減できない対象のため、40分で実施する場合、各教科4コマ分増やしています。



※これまでの35週というのは、最低授業週数であり、実際は43週あります(R8)。もちろん、お休みや行事、学期はじめ終わり、成績処理期間、校内研究などの特別日課なども考えると43週みっちり行うことはできません。

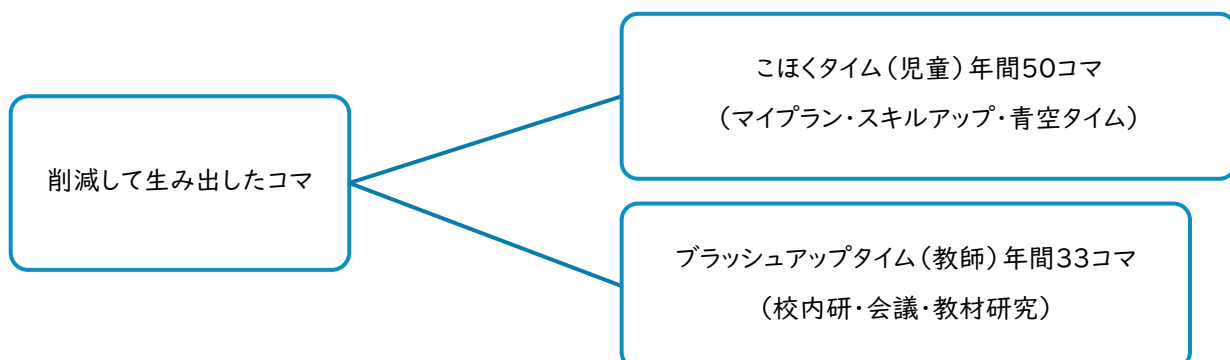
次期学習指導要領の論点整理においても、年間200日、40週として考え、週28コマ行うことも可能で全国でも広がっている、という記述もあります。

これまで以上に柔軟に時間割を組んでいく必要性があります。必要に応じて祝日の多い月曜日の日課を火曜に行うなどのマネジメントも行ってほしいと思います。

※40分授業を行うため、削減した5分×1015=5075分 5075分÷40分=127コマの扱いについて

127コマ÷40週=1週間あたり約3コマあります。

3コマのうち、2コマを「こほくタイム」1コマを「ブラッシュアップタイム」としてあてます。



第1学年(週25時間)

曜	月	火	水	木	金
1	国語	国語	国語	国語	国語
2	国語	国語	国語	国・算	算数
3	算数	算数	算数	生活	生活
4	生活	音楽	音楽	図工	図工
5	体育	体育	体育	道徳	学活
6					

週時数の目安

国語…8.5コマ 算数…4.5コマ
 生活…3コマ 音楽…2コマ
 図工…2コマ 体育…3コマ
 道徳…1コマ 学活…1コマ
 ※1コマ国語と算数で使用するイメージ

第2学年(週26時間)

曜	月	火	水	木	金
1	国語	国語	国語	国語	国語
2	国語	国語	国語	算数	算数
3	算数	算数	算数	生活	生活
4	生活	音楽	音楽	図工	図工
5	体育	体育	体育	道徳	学活
6		算数			

週時数の目安

国語…8コマ 算数…5コマ
 生活…3コマ 音楽…2コマ
 図工…2コマ 体育…3コマ
 道徳…1コマ 学活…1コマ

※時数として余剰はあるが、3年生への接続も考え火曜日に6時間目を設ける。教科は実態に応じて。

第3学年(週27時間)

曜	月	火	水	木	金
1	国語	国語	国語	国語	国語
2	国語	国・理	算数	算数	算数
3	算数	算数	社会	社会	理科
4	理科	音楽	音・図	図工	体育
5	体育	体育	道徳	学活	総合
6		総合			外国語活動

週時数の目安

国語…6.1コマ 算数…5コマ
 社会…2コマ 理科…2.25コマ
 音楽…1.5コマ 図工…1.5コマ
 体育…3コマ 道徳…1コマ
 学活…1コマ 総合…2コマ
 外国語活動…1コマ

※1コマを国語と理科で使用するイメージ(理科多め)

※1コマを音楽と図工で使用する。(半分半分)

第4学年(週 28時間)

曜	月	火	水	木	金
1	国語	国語	国語	国語	国語
2	国語	国・社	算数	算数	算数
3	算数	算数	社会	社会	理科
4	理科	理科	音楽	音・図	図工
5	体育	体育	体育	道徳	学活
6		総合	クラブ	総合	外国語活動

週時数の目安

国語…6.1コマ 算数…5コマ
 社会…2.25コマ 理科…3コマ
 音楽…1.5コマ 図工…1.5コマ
 体育…3コマ 道徳…1コマ
 学活…1コマ 総合…2コマ
 外国語活動…1コマ

※1コマを国語と社会で使用するイメージ(社会多め)

※1コマを音楽と図工で使用する。(半分半分)

第5学年(週 28時間)

曜	月	火	水	木	金
1	国語	国語	国語	国語	国語
2	算数	算数	算数	算数	算数
3	社会	社会	理科	理科	理科
4	社・家	家庭	音楽	図工	音・図・体
5	体育	体育	道徳	学活	総合
6		総合	クラブ委員会	外国語	外国語

週時数の目安

国語…5コマ 算数…5コマ
 社会…2.5コマ 理科…3コマ
 音楽…1.25コマ 図工…1.25コマ
 家庭…1.5コマ 体育…2.25コマ
 道徳…1コマ 学活…1コマ
 総合…2コマ 外国語…2コマ

※1コマを社会と家庭で使用するイメージ(半分半分)

※1コマを音楽と図工と体育で使用するイメージ(3分の1ずつ)

第6学年(週 28時間)

曜	月	火	水	木	金
1	国語	国語	国語	国語	国語
2	算数	算数	算数	算数	算数
3	社会	社会	社会	理科	理科
4	理科	音楽	図工	家庭	音・図 家・体
5	体育	体育	道徳	学活	総合
6		総合	クラブ委員会	外国語	外国語

週時数の目安

国語…5コマ 算数…5コマ
 社会…3コマ 理科…3コマ
 音楽…1.25コマ 図工…1.25コマ
 家庭…1.37コマ 体育…2.25コマ
 道徳…1コマ 学活…1コマ
 総合…2コマ 外国語…2コマ

※1コマを音楽と図工と家庭と体育で使用するイメージ(4分の1ずつ)

時間割を組むにあたって

学習の午前 活動の午後

- ・午前中の 5 時間は学習として、国語や算数など集中して学習できるようにする。
- ・午後は活動が多い教科を配置するようにする。
- ・「こほくタイム(そうじ後の 20 分)」と組み合わせて 60 分の学習活動を設定することも可能。

教科担任制の推進

- ・教科のコマ数や専科授業との兼ね合いもあるが、多くの職員で子どもを指導する、という点で教科担任制を推進する。
- ・例:理科と社会、体育と家庭・図工 など。
- ・道徳についても、例えば、1 組で「礼儀」2 組で「国際理解」を行ったら、次の週は 2 組の教員が 1 組で「国際理解」2 組で「礼儀」の授業を行うことも考えられる。
- ・教材研究の時間を短縮できることや、同じ授業を行うことで、指導力を向上できること、学年の児童を知ることができる、などメリットのほうが大きい。

カリキュラムマネジメント

- ・40 分授業になることで、例えばこれまで 8 時間扱っていた単元が 5 分削減されると、実質 9 時間必要になるため、指導事項の見直しや精選、他教科との連携も積極的に行っていく。
- ・国語の「話す・聞く」や「書く」単元を、総合の発表や、社会の新聞や報告文といったパフォーマンス課題と組み合わせることで時数の削減を可能にしていく。
- ・年間計画と照らし合わせて、適宜修正して、次年度以降につなげていきたい。

授業準備の短縮

- ・体育や理科や図工など、用具の準備が多い教科については、1 組と 2 組で連続して組むようにする。
- ・例えば、1 時間目に 1 組で体育を行う場合、2 時間目は 2 組の体育を行う。そうすることで、用具の準備や片付けの時間を少しでも減らし、活動の充実を図ることができる。

体育の授業について

- ・体育館体育については、湖北特別支援学校の体育館をお借りして実施する。月の後半に支援学校から翌月の予定が来るので、調整して利用する。移動には 5 分程度かかる。
- ・使用したいときに使用できるわけではないので、学年体育にしたり、2 時間続きで行ったりすることも可能。
- ・水泳学習は 10 月後半から 11 月上旬に実施。ミナトスポーツクラブ天王台。
- ・夏の時期の体育は暑さもあるため、例えば保健の学習を行う。また、夏の時期には体育を行わず、ほかの教科を行うことも考慮する。

基本的な時間割は作成するが、時期や状況によって柔軟に時間割を変更することが必要

なかよし学級との連携を密に、変更があった場合は速やかに共有する。

R8学校行事計画（教科の時数計算用）

行事	1学期						2学期						3学期						備考		
	学年						学年						学年								
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6			
儀式的行事																					
入学式	2					1													1年生は行事2 6年生は行事1 + 総合1		
始業式		1	1	1	1	1													1学期のみ行事1 2学期と3学期は教科でとる		
終業式（修了式）	1	1	1	1	1	1													1学期のみ行事1 2学期と3学期は教科でとる		
卒業式																	2	2	予行は教科でとる		
小計	3	2	2	2	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2		
学芸的行事																					
校内音楽発表会																			音楽など教科でとる		
1年生を迎える会	1	1																	3年生以上は総合など教科でとる		
6年生を迎える会	1	1																	3年生以上は総合など教科でとる		
吹奏楽部壮行会																			青空タイムなので、教科なし		
小計	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
健康安全体育的行事																					
運動会																			体育など教科でとる		
陸上部壮行会																			青空タイムなので、教科なし		
持久走記録会																			体育でとる		
避難訓練	1	1					1	1								1	1		各学期1回ずつ 3年以上は社会や理科などの防災や総合などでとる。 1, 2年生は行事でとる。		
発育測定																			1学期に学活でとる。 2, 3学期は教科でとる。		
視力検査																			学活または教科でとる		
聴力検査																					
歯科検診																					
耳鼻科健診																					
内科検診																					
心電図健診																			学活または教科でとる		
3Dスコリオ健診																			学活または教科でとる		
小計	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0		
遠足集団宿泊的行事																					
修学旅行																			社会・理科・総合等教科でとる		
林間学校																			社会・理科・総合・家庭科など教科でとる		
校外学習																			社会・理科・総合・生活科・図工などでとる		
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
勤労生産奉仕的行事																					
大掃除																			家庭科・総合・生活など教科でとる		
入学式卒業式前日準備																			総合など教科でとる		
運動会準備																			総合など教科でとる		
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
その他																					
全国学力調査																			各教科でとる		
市標準学力調査																			各教科でとる		
webQU																			学活でとる		
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計	6	5	2	2	2	3	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	2	2			
総合計																8	7	2	2	4	5

コマ数カウント

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
R8 コマ数	942	985	1011	1046	1061	1048
学校行事	8	7	2	2	4	5
委員会					11	11
クラブ				5	5	5
標準コマ数	858	918	992	1027	1023	1023
余剰時数	76	60	17	12	18	4

※1, 2年生はコマ数に余裕がある。

※6年生は余剰時数が4と少ない。

Q 学級閉鎖等があったら、余剰もなくて足りなくなるんじゃないの？

A 台風や感染症などの不測の事態によって結果的に標準授業時数を下回ったことのみをもって、直ちに法令違反となるものではない、という解釈がしめされています。

例えば、年度途中にほかの教科や「裁量的な時間(こほくタイム)」から時数を充当するといったマネジメントが可能になる(らしい)。

Q 時数を確保しないと教科書が終わらないんじゃないの？

A 教科書「を」教える。→教科書「で」教える。という意識変革が必要です。

すべてのページを網羅的に教えるのではなく、教える内容を精選することが必要です。

学校行事等について

①学習参観・懇談会について

- ・4月の保護者全体会は前撮りしたものを事前にYouTubeにて限定公開する。(校長挨拶、教育課程、職員紹介)
- ・4月の懇談会はR7同様、時間をずらして保護者顔合わせ会を行う。ただし、なかよし学級の顔合わせ会を先に行う。
- ・6月の学習参観は行わず、引き渡し訓練のみを行う。6月19日(金)→湖北中、新木小と3校合同の引き渡し訓練になる可能性あり。
- ・11月の学習参観は行わない。(水泳学習、音楽発表会のため)
- ・2月の学習参観の後、懇談会を行う。懇談会の形式は学年で行う。

②運動会について 5月24日(土)

- ・表現と団体種目は分けて行うようにする。
- ・午前中で終わるようにする。
- ・体育館を使った練習ができないため、限られた時間と場所でできる内容にする。
- ・必要に応じて、コホミンや湖北特別支援学校の体育館を使用して練習する。
- ・表現の動画をクラスルームで配信するなどして各自で練習できる環境を作る工夫もある。

③持久走記録会について 2月4日(木)

- ・校内のコースを使用し、校外コースは使用しない。
- ・順位の表彰は行わず、個人の記録証を全員に配付する。
- ・例年3学期に実施していた縄跳びの取り組みは2学期後半(11月後半)から12月にかけて行い、持久走の取り組みを3学期に行う。

④音楽発表会について 11月20日(金)児童 21日(土)保護者 午後こほくフェルティバル

- ・コホミンのホールを使用する。
- ・コホミンの空き状況によるため、どうしても水泳指導と合唱指導の日程が重なる状況が出てしまう。
- ・22日(日)がこほく・あらき福祉まつり。音楽主任の負担が大きくなってしまったため、吹奏楽部担当職員や全校で分担・協力する。

⑤6年生を送る会について 2月26日(金)

- ・コホミンのホールを使用する。
- ・各学年の発表内容を固定し、準備等の負担を減らす。

⑥文化作品について

- ・夏休み作品→9月上旬、2日間。展示のみ。
- ・図画作品→「歯のポスター」「愛鳥週間」は希望者のみが出品する。
「こども県展」は1学期からの図工の成果物を希望者のみが出品する形式とする。
校内図画作品展としての展示はなし。作品制作ごとの掲示は学年裁量。
- ・書き初め→1月中旬、金賞は設けない。校内書き初め展としての展示はなし。
講師は呼ばず、指導は各学年書写担当と学級担任で行う。
卒業証書のお願い

⑦校外学習について

- ・秋に行事が集中することもあり、6月ごろに行うことも積極的に検討する。
- ・5年生は林間学校の1日目に校外学習(スキップシティ)を取り入れ、秋の校外学習は行わない。(保護者の負担軽減、効率化)

⑧部活動について

- ・陸上部→9月から10月の期間限定。5,6年生
陸上大会 10月14日(水)(仮)
- ・吹奏楽部→通年の活動。4,5,6年生
市内音楽発表会 10月7日(水) 8日(木)
こほく・あらき福祉まつり 11月22日(日)(音楽発表会翌日)
- ・郷土芸能部→6月から12月の期間限定。4,5,6年生。今年度は金曜日(水曜はずしたい)
月1回程度の活動にする。
児童は吹奏楽、陸上と兼部可能にする。
- ・3つの部活動について、各教職員一人一つ担当に入ってもらい、指導する。職員の兼部はなしとする。

⑨年間の授業時数について

- ・4月の年度初め(第2週17日(金)まで)は5時間日課として事務作業等の時間を確保する。
- ・9月の学期はじめ(9月3日(木)4日(金))は5時間日課として、児童の生活リズムを整え、事務作業等の時間を確保する。
- ・学期末も5時間日課を多くしようと検討しましたが、先のコマ数カウントの通り、余剰が足りないため断念しました。

⑩テストパーク (CBT)

- ・「ミライシード」内の「テストパーク」の導入について。テストパークは4, 5, 6年生に対応。1, 2, 3年生はなし。
- ・令和9年度の全国学力学習状況調査はCBTでタブレットの実施が決定しているため、慣れる必要がある。
- ・ちなみに、全国学力学習状況調査はスクールライフノートにある「テスト」から行うことになります。(現在、MEXBITから様々なテストを利用することも可能。「ちばっこチャレンジ100」も入っています。)

メリット	<ul style="list-style-type: none">・採点作業がほぼなくなる。問題の8割は自動採点のため、教師の確認は記述の問題のみ。そのため、採点にかかる時間が大幅に減る。・1時間内の中でテストから返却まで可能になるので、児童の頭にテストの記憶があるうちに復習が可能。・紙のテストの分の教材費の保護者負担が減る。・ダウンロードしてテストを行うので、接続が不安定でも大丈夫。・不正検知機能あり。
デメリット	<ul style="list-style-type: none">・書く問題、書かせたい問題など。漢字とか。 →逆に、コンピュータが漢字を判定するから丁寧に書くようになった、という学校の報告も。・作図の問題 →作図に関しては、別で技能面を取る必要がある。テストパークは作図の仕方を問うイメージ。・問題が難しい。 →問題の取舍選択が可能で、事前に難しい問題を入れないことも可能。・充電してこなかった児童への対応。転入生など、すぐに対応が難しい児童への対応。

- ・学期に1, 2回は必ずCBTテストを行うようにする。
- ・紙のテストと併用して行う。プレテストや復習として活用することが効果的。
- ・理科と社会のみ導入してみる。(学年裁量)

⑪ドリルパーク

- ・紙のドリルと併用する。
- ・夏のワークは購入しないで、ドリルパークにする。(負担軽減)(学年裁量)

⑫教室環境

- ・習字の掲示→教室後方上部への展示はなし。例えば廊下のポケットに入れる。(職員けが予防)
- ・教室内のA4のポケットは学年裁量

⑬学年だより

- ・学年だよりはなし。学校だよりにより各学年からの連絡事項の欄を設ける。
- ・Teamsに「学校だより」のチャンネルを追加。共有ファイルに毎月学年からの連絡事項を記入する。
- ・4月は学年目標(これまでの学年だよりタイトル)と込めた思いを載せる。

「こほくタイム(児童)」について

- ・月曜日から金曜日までの昼休み・掃除後の 20 分の時間
- ・目的は①基礎基本の定着(40分授業でカバーできない部分)
 - ②学びの自己調整(自ら学習に取り組むことができる児童の育成)
- ・マイプランカード(これまでの音読カード兼ねる)を作成し、「こほくタイム」や「自主学習」の計画・ふりかえりができるようにする。
- ・ただ計画をたてるだけでは、取り組みにばらつきがでる。
 - 例えば週に1回の小テスト(漢字や計算、範囲を示しておいて)を設定し、それに向けてどう取り組むか、といった形で計画を立てさせる。
- ・研推(学年主任)を中心に学年で進める。1学期進めてみて、夏休み各取り組みをふりかえり、2学期以降柔軟に改善に努めていく。

①週始めに計画を立てて、週末にふりかえる。

名称	曜日	内容(例)
マイプラン	月	<ul style="list-style-type: none">・一週間の学習・生活の計画・見通しを立てる。マイプランカードの作成・自主学習の内容や自分に必要な学習を設定する。学びの自己調整ができるようにする。・学級通信などで一週間の予定を児童に配付しながら確認する。
スキルアップ 学年裁量	火~木	<ul style="list-style-type: none">・新出漢字の練習、漢字の小テスト、漢字の習熟・算数の教科書問題の延長、計算ドリル、ドリルパーク、小テスト・40分授業で足りない部分を補う。・マイプランをもとに自分で学習を進める。
マイプラン	金	<ul style="list-style-type: none">・一週間の学習・生活の振り返りを行う。マイプランカードにふりかえり記入・自分の取り組みをふりかえり、次週につなげる。

クラスで自由に使う時間が少ないことが懸念。縛り。

②週始めに、先週のふりかえりと今週の目標をたてる。

名称	曜日	内容(例)
マイプラン	月	<ul style="list-style-type: none">・先週の振り返りを行い、今週どのように学習・生活に取り組むかの計画をたてる。・一週間の学習・生活の計画・見通しを立てる。マイプランカードの活用・自主学習の内容や自分に必要な学習を設定する。学びの自己調整ができるようにする。・学級通信などで一週間の予定を児童に配付しながら確認する。
スキルアップ 学年裁量	火~金	<ul style="list-style-type: none">・新出漢字の練習、漢字の小テスト、漢字の習熟・算数の教科書問題の延長、計算ドリル、ドリルパーク・40分授業で足りない部分を補う。・マイプランをもとに自分で学習を進める。

③週末に一週間のふりかえりと来週の計画をたてる。

名称	曜日	内容(例)
スキルアップ	月～木	<ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字の練習、漢字の小テスト、漢字の習熟 ・算数の教科書問題の延長、計算ドリル、ドリルパーク ・40分授業で足りない部分を補う。 ・マイプランをもとに自分で学習を進める。
マイプラン	金	<ul style="list-style-type: none"> ・先週の振り返りを行い、今週どのように学習・生活に取り組むかの計画をたてる。 ・一週間の学習・生活の計画・見通しを立てる。マイプランカードの活用 ・自主学習の内容や自分に必要な学習を設定する。学びの自己調整ができるようにする。 ・学級通信などで一週間の予定を児童に配付しながら確認する。

④基本的に学年学級裁量で行い、週に一回マイプランデーとして自分で考えて決めた学習に取り組む。

名称	曜日	内容(例)
スキルアップ	4日	<ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字の練習、漢字の小テスト、漢字の習熟 ・算数の教科書問題の延長、計算ドリル、ドリルパーク ・40分授業で足りない部分を補う。 ・マイプランをもとに自分で学習を進める。
マイプラン	1日	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で学習する内容を決めて学習する。 ①教科を決めて、その教科について学習する。 例)算数のドリルを行う、ドリルパークを行う。発展の問題、前の学年の問題、など。 ②教科を決めず、自由に学習する。危険 例)ドリルパーク、読書、調べ学習など

なかよし学級 自立活動

・なかよし学級は「こほくタイム」を利用して自立活動も行っていく。

青空タイムについて

・全校集会、青空学級、おはなしたまごなど 委員会翌日の木曜日に代表委員会を実施。

火曜日もしくは金曜日のそうじなしの日に、昼休みの時間から行う。

13:05～13:40 青空タイム(約35分)

13:45～ 6校時

全校集会 全8回 Teams 配信(会議室)

5月1日(金) 6月2日(金) 6月30日(火) 10月2日(金) 10月30日(金) 11月27日(金)

2月2日(火) 3月2日(火)

青空学級 全8回 縦割り班活動

縦割り班でレクリエーションだけでなく、縦割り班で奉仕活動(掃除や草取り(こども応援隊とタイヤアップ)など)を行ったり、縦割り班で学習(ドリルなどを持ち寄って学習)して教えあうような活動を行ったりしてもよいかもしれない。

①5月29日(金) ②6月23日(火) ③7月14日(火)

④9月25日(金) ⑤10月20日(火) ⑥12月18日(金)

⑦1月26日(火) ⑧2月12日(金)

おはなしたまご 全3回 ボランティアによる読み聞かせ

実施日は調整中。

ブラッシュアップタイムについて

・生み出した時間を情報共有や教材研究などの時間に充て、より質の高い教育活動を行う。

時間	曜日	内容
会議の時間	月or水	・職員会議 ・生徒指導部会 ・特別活動部会
打ち合わせ	月or水	・日々の連絡事項の伝達 ・Teams の活用
教育課程検討	水	・委員会活動の裏で行う。 行事等必要に応じて
研修の時間 ブラッシュアップタイム	木	・教師の力量アップの時間 ・校内研究・スキルアップ ・研修
教材研究の時間	火・金	・学年会 ・教材研究

ブラッシュアップタイム年間計画

基本的に毎週木曜日 15:15~16:00

下はたたき台として。実際は研究授業が入ったり、行事が重なったりできないこともあるかもしれません。

合わせて、湖北中・新木小との合同教員研修として、相互参観や、お互いの研修に参加することも検討されています。

月	日	内容
4月	9日	入学式前日準備
	16日	ICT活用研修① オクリンクプラスの使い方①オンラインサポート(予約済み)
	23日	校内研究① 学年で計画をたてよう
	30日	家庭確認のためなし
5月	7日	ICT活用研修② SKYDIV やクラスルームの使い方教えてよorオクリンクの使い方②
	14日	40分授業 1か月やってみて効果的な実践方法を共有しよう
	21日	運動会準備みんなで協力して準備しよう
	28日	普通救命講習 校内研究② 進捗のふりかえり 教育相談週間を優先
6月	4日	学級経営 若手のお悩み相談会 教えて先輩!
	11日	ICT活用研修③ 生成AIを校務にいかしてみよう
	18日	通知表作成研修 C4thの使い方 成績処理が早い先生はこうやっている!
	25日	webQU活用研修
7月	2日	成績処理期間のためなし
	9日	校内研究③ 実践報告準備 40分授業 1学期やってみて 効果的だった取り組み持ち寄り発表会
	16日	校内研究④ 各学年実践報告準備→8月に報告 もしくはこの日に実践報告
9月	3日	Abi小中一貫教育 持続可能で効果的な取り組みのためにできること
	10日	校内研修⑤ 2学期の研修こう進めていこう 学年で話し合い
	17日	こほくタイム うちの学年ではこう進めているよ発表会
	24日	ICT活用研修④ CANVAってどうやって使うの?
10月	1日	学級経営 若手のお悩み相談会 教えて先輩!②
	8日	市内音楽発表会を優先
	15日	ICT活用研修⑤ この使い方簡単でとっても便利だよやってみよう持ち寄り大会
	22日	校内研究⑥ 学年で研究を進めよう

	29日	自由進度学習っていいの?やってみよう? 教育相談週間を優先
11月	5日	もうすぐ標準学力調査 過去問チェックしてみよう
	12日	ICT活用研修⑥ 内容未定
	19日	音楽発表会準備 みんなで協力して準備しよう
	26日	校内研究⑦ 2学期のまとめ報告準備をしよう
12月	3日	成績処理期間のためなし
	10日	書き初め準備 みんなで書いて練習しよう
	17日	校内研究⑧ 2学期のまとめ報告会
1月	7日	あけましておめでとう ボッチャ大会で盛り上がりよう&パラスポーツについて知ろう
	14日	校内研究⑨ 3学期の研究こう進めていこう 学年で話し合い
	21日	ICT活用研修⑦ 内容未定
	28日	校内研究⑩ 紀要作成 3学期のまとめ報告準備をしよう
2月	4日	校内研究⑪ 1年間のまとめ発表会
	18日	学力調査分析 今年の結果から成果と課題を見つけよう
	25日	6年生を送る会準備 みんなで協力して準備しよう
3月	4日	成績処理期間のためなし
	11日	要録作成研修 C4thで要録を作成するやり方
	18日	要録作成のためなし